



ロン D. バートン
2013-14年度国際ロータリー会長



高砂

No.28

Takasago Rotary Club

週報

クラブ会長方針

【目 標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2014. 1. 31 (金)) 通算2,975回

◆開 会

◆唱 歌 ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

高砂市教育委員会 伊藤健介様

◆歓迎歌 「松の緑」

◆プログラム予定

2月8日 (土)	2月14日 (金)	2月21日 (金)	2月28日 (金)
東播第2グループI.M. (7日例会分)	第2680地区奨励 米山奨学生の1年の学び と帰国後の活動について 坂西卓郎氏	卓話「モルドバ事情」 杵澤様	卓話「アートバルーン」 豊田克義会員

◆お祝い

- ・籠谷会員のお嬢様が2月8日御結婚されます。
お祝いをお渡しさせていただきます。



◆出席報告

本日	1月31日	会員数46名	出席者32名	出席率 82.05%
前々回	1月17日	会員数46名	修正出席者46名	出席率100.00%

◆MAKE-UP

桂田 重信会員	高砂青松RC	1月29日 (1月31日)
脇谷 政孝会員	高砂青松RC	1月29日 (1月24日)
中野 哲郎会員	高砂青松RC	1月29日 (2月14日)
藤田 茂会員	e-CLUB	1月30日 (1月31日)
藤田 茂会員	e-CLUB	1月30日 (2月 8日)
田代 和幸会員	e-CLUB	1月28日 (1月31日)
濱崎日出夫会員	e-CLUB	1月28日 (1月31日)
大久保義郎会員	e-CLUB	1月26日 (1月24日)
堤 哲雄会員	e-CLUB	1月26日 (1月31日)
新井 哲三会員	e-CLUB	1月23日 (1月24日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

- 片嶋 純雄会長……本日、卓話を頂きます。伊藤先生よろしくお願ひ致します。
 - 高木 史郎幹事……伊藤様、本日の卓話よろしくお願ひします。
 - 守光 隆会員……伊藤健介先生、本日はお忙しいところありがとうございます。
- 早退1名

◆幹事報告 (2,975回)

○ガバナー事務所

2014年2月ロータリーレート 1ドル=102円と連絡がありました。

○the rotarian の冊子が届いています。

○相生RCより週報が届いています。

○モンゴル米山学友会創立記念祝賀会の案内が届いています。

日時：3月1日 場所：ウランバートル市 チンギスハンホテル

○兵庫県東播磨県民局

第7期東播磨地域ビジョン委員の募集の案内が届いています。

「東播磨きらっとVision」第7号が届いています。

東播磨地域夢会議の開催の案内が届いています。

日時：2月16日(日) 13時～16時15分

場所：兵庫県加古川総合庁舎1階

※例会変更

姫路RC 2月11日(火) → 休会(祝日)

◆会長の時間

最近1週間以上は、春を思わせる暖かさを覚えておりました。高知では梅の花も咲きほころび、春の様相を呈して参りました。まだ来週の半ばには寒さが戻ってくるとの事ですが、一月を終え、少しずつ春への道を進んでいるかと思えます。

それに引き換え、高砂RCは、メンバーの減少にて、寒さがぶり返したかのようなクラブになって参りました。同じ例会を迎えるにしても、多くのメンバーと共に、例会を過ごすのと、メンバーの少ない状況での例会は、寂しさがこみあげて参ります。

私のような仕事をしておりますと、多くの職種の方達との交流はありません。それだけに例会での皆様方との交流、また以前は許される限り、ゴルフにまたゴルフ遠征にと参加させて頂き、RCを楽しませて頂いてきました。人と人との交流にて生まれてくる信頼関係は、非常に大事なものと思っております。例会を欠席していると、次回出席の時に、なんだかメンバーにお会いするのが気恥ずかしい感じになってくるものかと思えます。小さい頃に学校に休みあけで行くと、なんだか友達と会うのが、妙な感じになったものであります。是非多くのメンバーに参加して頂き、楽しい例会をお願いしていきたく、ご協力をお願い申し上げます。

先日ふと亡くなられた声優の永井一郎さん、すなわち「サザエさん」のお父さん、磯野波平の声を演じておられる方ですが、45年続いているとの事でした。色んな声優さんがおられ、その声と役者さんまたアニメの画面が頭の中に出てくるかと思えます。この「サザエさん」原作者の長谷川町子さんは、九州出身で、昭和21年に「夕刊フクニチ」という新聞の連載が最初だそうです。そして昭和24年から49年まで東京の朝日新聞に連載されました。アニメが始まったのは昭和44年のフジテレビだそうです、当時アメリカのトムとジェリーに似せた形のドタバタの色合いが強く、この前には東宝映画に江利チエミさん主演にて出され、映画館に見に行ったのを覚えております。今の放送内容といいますか、雰囲気は少し以前とは異なっております。原作は戦後ですから、磯野波平さんは、明



片嶋純雄会長

治28年生まれの54歳の設定だそうです。満州事変、第二次大戦の経験者になるわけですが、大変この家庭は幸せな、笑いに溢れた家庭が描かれており、この年になりましても、見る事は可能である事に自分自身驚きながら、何時までも和やかな家庭が自分も送れるようにと、ふと日曜日の夕方に、心の余裕がある時に、そっと見ている私です。皆様は如何でしょうか？今の世の中の出来事を、少し目をそらしてみるのも一考かと思います。

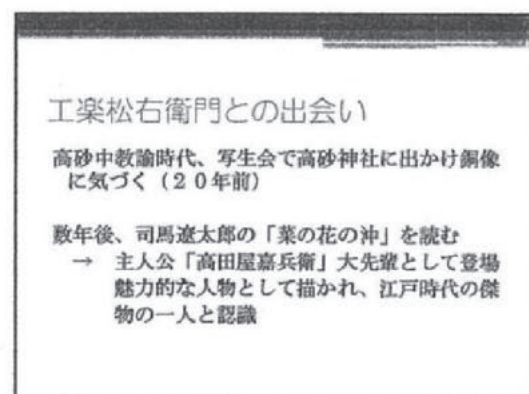
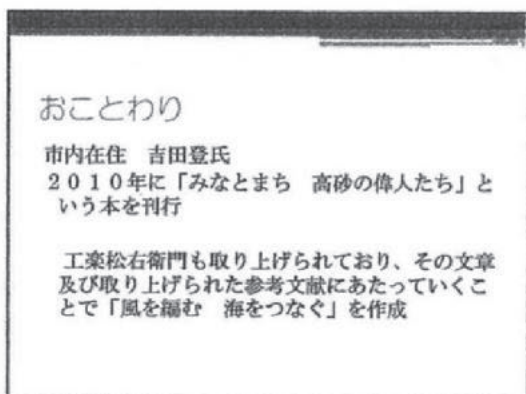
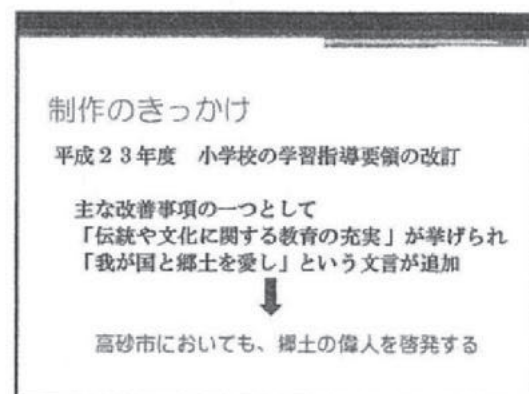
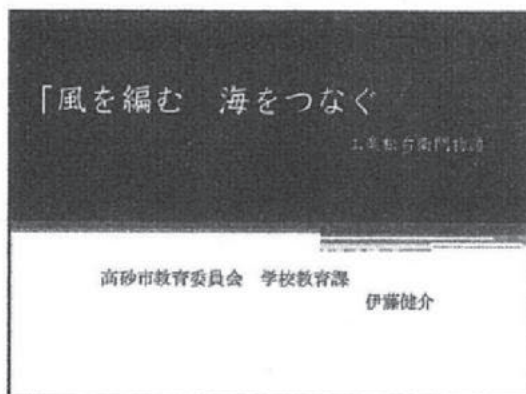
アニメの様なRCは存在いたしません、皆様と楽しく、和やかな例会を多くのメンバーと共に迎えたいものと思います。どうぞ新しく入会して頂ける方のご紹介をお願い申し上げます。

さて今日は、高砂出身の工楽松右衛門のお話をお聞かせ頂けるようですが、この方の信念は、RCに通じる所が有ろうかと思えます。人として世のためになる事をモットーにされた人物のお話を楽しみに聞かせて頂きます。

◆本日のプログラム

「～風を編む 海をつなぐ～ 工楽松右衛門物語」

高砂市教育委員会 伊藤健介様



タイトルについて

「風を編む」

松右衛門帆が海風を集めている様子

「海をつなぐ」

松右衛門が日本各地に港を作ったり湾岸工事を
を行い、海と海をつないだこと

気に入ってます。

松右衛門のことを記した人

松右衛門の同時代に生きた農学者「大蔵永常」

その著書「農具便利論」の中で、松右衛門が考
案した特殊工作船を紹介

松右衛門の功績についても触れている

松右衛門のエピソード

①幼い頃の様子

子どもの頃から物事をよく観察し、工夫して
いた

②合理的な考え方の持ち主

大晦日の夜に舟を出すや災難に遭うという迷信
を信じず、出港する。

③工夫とパフォーマンス

丸太を運ぶため、いかだをくんで運び、「姫路
の五本丸太」という大旗を掲げて評判になる

こどもたちに伝えたいことの一つ

江戸時代当時の社会が「健全で成熟した社会」で
あったからこそ、松右衛門の工夫も生かされた
ということ

一例として、兵庫津の「北風家」の存在
北風家の家訓「船乗りを大切にせよ」
→「北風の湯」を作り、船乗りはお風呂も食事
も無料、お酒もOK
「世のため」という姿勢は松右衛門に影響

荒巻鮭の発明

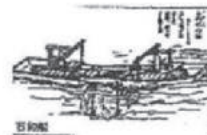
蝦夷地（北海道）との交易

- ・鮭の風味への工夫
 - ・冬季の短期間限定商品として「早船」で江戸
と大阪へ直送
- すくれた商いのセンス

港づくり

択捉島、函館港、高砂港、瀬の浦 等の港湾工事

工事のための特殊船の考案も松右衛門ならでは



瀬の浦 大可島波止



高砂 一文字波止

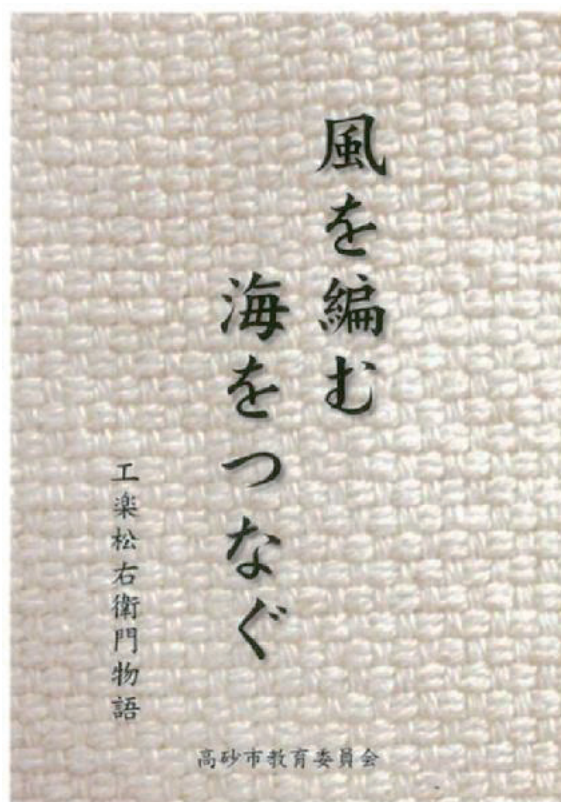
松右衛門の言葉

人として天下の益ならん事を計らず、
碌々として一生を過ごさんは、
禽獣にも劣るべし

松右衛門はこの言葉どおり、公のために「工業」として生きた

おわりに

高砂は小さな町である。この小さな町から「後の世のため」に尽くした工業松右衛門という人物が出た。町の小ささは関係がない。志があるか、その志が広く大きなものであるかどうか、また、志を実現するために努力しているかどうか、それが大切ではないか。



会長 片嶋 純雄 幹事 高木 史郎
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 純次
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/